

制服費と介護用品購入にかかる 支払い制度について



柏倉恵里子議員

業者と調整し 委任払方式(※)導入に向け検討する



補助対象となる
シルバーカー

への支払いが滞るケースがあつたため、平成24年度から支払後の補助金申請とい

柏倉 現在、長万部町では、長万部高校に入学する保護者に対し、制服の購入費の一部を補助しており、保護者からは大変喜ばれているが、先に全額支払う償還払方式(※)のため苦慮されているようだ。はじめから、その分を差し引いた委任払方式(※)に変えるべきだ。

また、介護に関する分野になるが、自立生活支援用具の購入や住宅改修にかかる費用についても、おもに償還払方式になっている。利用者は、助成金額受領の口座番号などを書かなければならず、また、いつ受け取れるのかと不安に思っている。

利用者の負担感をやわらげるためにも、委任払方式が主になるよう制度の変更をするべきと思うが、町長の所信を伺う。

町長 長万部高等学校制服購入費補助については、制服購入費補助に関する条例施行規則第3条により、補助金交付申請書に「領収書の写し」を添付することとされており、保護者等が制服購入代金を支払った後に申請していた、だき補助金を交付している。

この補助制度は、平成23年度から実施しており、「納品書又は領収書の写し」の添付により申請を受け付け補助金を交付していたが、補助金は受け取ったが業者

う形に変更した。

長万部高等学校存続のため、この補助制度は今後も継続実施していく。

委任払方式への制度変更は、業者との調整が必要となるので検討する。

自立生活支援用具の購入や住宅改修に掛かる費用について、現在は基本的に償還払いで助成しているが、利用者の利便性等を考慮し、販売業者・工事業者と協議を行い、委任払方式導入に向け検討する。

柏倉 制服補助金が戻るのは5月10日となつていますが、保護者が一番お金が必要なのは4月である。町民からも切実な話を伺った。もう一度答弁を。

町長 委任払方式を選択するためにはどういう障害弊害があるのかをしっかりと聞き取り、来年の3月に向けて努力したい。

柏倉 自立生活支援用

具についても、利用者が補助申請に役場へ来るのは仕方ないが、現状では助成金受取りのため、金融機関へ出向かなければならない。しかも、介護認定を受けている方々なので大変である。委任払いなら、本人負担分を業者に支払うだけでいいし、助成金がいづ戻るか不安に思う事もなくなるのでは。

町長 住宅改修となると様々な事がでてくる。設計分の補助経費も違ってくるということもあるので、多岐にわたつてかなり慎重に方式を考えなければならぬ。

早めに委任払方式が取れるよう前向きに検討する。

※委任払方式

自己負担分だけを支払う方式

※償還払方式

一度全額を支払いし、後で補助分が戻る方式